



2026年3月19日

各 位

会 社 名 株式会社ジェイテクト
代表者名 取締役社長 近藤 禎人
(コード番号：6473 東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 経理部長 岩井 孝哲
(TEL. 0566-25-7326)

その他の費用(連結決算)、営業外費用及び特別損失(個別決算)の計上見込み 並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年3月期(2025年4月1日～2026年3月31日)の連結決算においてその他の費用、個別決算において営業外費用及び特別損失を、下記の通り計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

また、これに加えて最近の業績動向を踏まえ、2026年2月3日に公表いたしました2026年3月期の通期業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので合わせてお知らせいたします。

記

1. その他の費用(連結決算)、営業外費用及び特別損失(個別決算)について

(1) 連結決算

・ 欧州自動車事業の譲渡に伴う損失

2026年2月27日付「欧州自動車事業の譲渡に向けた基本合意に関するお知らせ」に記載の、欧州顧客向けに自動車部品の製造販売事業を行う連結子会社7社の譲渡に伴う業績への影響を精査した結果、2026年3月期の連結決算において244億円(その他の費用)の損失が発生する見込みとなりました。

(2) 個別決算

・ 貸倒引当金

欧州の子会社の財政状態悪化に伴い、2026年3月期の個別決算において当該子会社への貸付金に対する貸倒引当金繰入額として、286億円(営業外費用)を計上する見込みとなりました。なお、当該子会社は連結子会社であるため、連結決算に与える影響はありません。

・ 欧州自動車事業の譲渡に伴う損失

2026年2月27日付「欧州自動車事業の譲渡に向けた基本合意に関するお知らせ」に記載の、欧州顧客向けに自動車部品の製造販売事業を行う連結子会社7社の譲渡に伴う業績への影響を精査した結果、2026年3月期の個別決算において322億円(特別損失)の損失が発生する見込みとなりました。

2. 業績予想の修正について

2026年3月期 通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上収益	事業利益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者 に帰属する当期 利益	基本的 1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,880,000	65,000	55,000	55,000	25,000	78.54
今回修正予想(B)	1,880,000	68,000	22,000	22,000	10,000	31.41
増減額(B-A)	0	3,000	△33,000	△33,000	△15,000	—
増減率(%)	0.0	4.6	△60.0	△60.0	△60.0	—
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	1,884,397	64,938	38,452	30,876	13,713	40.36

※ 1 「事業利益」は、IFRS 導入に伴い設定した事業業績を測る利益であり、「売上収益」から「売上原価」と「販売費及び一般管理費」を控除したもので、日本基準における営業利益と同等の利益であります。

2 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なることがあります。

修正の理由

2026年2月までの業績の他、直近の市場動向を反映したこと等により、事業利益は前回予想を上回る見込みであります。欧州自動車事業の譲渡に伴う損失を含む欧州における事業構造改革費用の発生を見込んだこと等により、営業利益、税引前利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益は前回予想を下回る見込みであります。

以 上